



文責 森本 聡一郎

3年間の「自分探しの旅」を感動に満ちたものにしよう  
最上級生の自覚をもち、夢の実現のために良いスタートを切ろう！

**普通であることを最低限のレベルと心得よう。**

**その最低限のレベルをどこまで上げていくかが課題です。**

## 1. 「誇りある戦いを！」

いよいよ3年生には最後の公式戦が近づいてきた。3年間の数々の思いを込めて試合に臨むキミ達だが、負ければ即ユニフォームを脱ぐことになる。引退である。

敗退が決まった時、キミ達は何を思うだろうか。きっと肩を落とすことだろう。グラウンドやコートに泣き崩れるのだろうか。或いは空を呆然（ぼうぜん）と見上げたり、また、仲間と抱き合って泣きじゃくるかもしれない。

勝負である限り、いつも幸運に恵まれるとは限らず、いつかは自分たちの力の及ばないときが来るだろう。善戦したチームに「来年も頑張れよ」と言ってくれる人もいるが、プレーヤーやチームにとってはその年限りのことであり、3年生に「次」や「来年」はない。繰り返しが許されないからこそ、その一瞬が何ものにも代え難い思い出になるのだろう。

そのような大切な試合に臨む上で、絶対に心掛けておいて欲しいことがある。キミ達には「自分たちなりにやり切った。正々堂々と力を尽くした。上手く行かない場面でも言い訳したり、他人のせいにはしなかった。相手に敬意をもって戦えた」と言える姿を後輩の心に刻み込む責務があるということだ。悔しさに耐えながらも相手を称え、仲間や応援者に感謝することを外してはいけない。誇り高き敗者として腐らず、悪びれず、決して自嘲したり、相手を非難したりせず、堂々と会場を去ってほしい。「立派な学校の立派な代表なら、きっとこのような態度をとるであろう」という姿勢は、何があっても貫かなければならない。自分たちの3年間の値打ちを決めるのは、まさにそういう時なのだとは私は信じて疑わない。また、涙の後にキミ達の眼差しが何を見つめるのかということも非常に大切である。勝敗だけでなく、自分が取り組んできたことに誇りをもつ者と、誇りを持ちえなかった者との差は、その直後の生活を見ていれば歴然としている。

後輩諸君が「よし、俺たちが先輩の分まで頑張るぞ」と思ってくれるような熱い心を伝えられるように、残り少ない日々を悔いなく過ごしていきたいものだ。

## 2. 「面接必勝法No.2」 It's what you say, not how you say it, that counts most 大切なのはうわべの美辞麗句より、話す中身！

前回もお願いしましたが、面接や小論文に備えて毎日絶対にしておいてほしいことがあります。「新聞の一面を必ず読み、TVニュースの重要項目を聞くこと」です。

知識が豊富であるということは興味関心が高いということの裏付けになりますし、そもそも興味関心がなければ知識は増えません。好きな彼（彼女）のことなら何でも知りたくなるのと同じです。

私は面接練習でいつも意地悪をします。例えば介護関係に興味のある人には「身障者マ

「車の車いすの人はどちらを向いていますか?」。歯科衛生士を志す人には「人の歯式は?」などと質問します。答えられない受験生に向かって、「そんなことで、この分野に興味があるというのですか?」と畳みかけます。そして、その時の生徒の対応を観察して評価します。パニくる人、泣き出す人、悔しそうな人、赤面する人。でも、その人の真価はそこからなのです。人間である以上、知らないことは絶対にあります。失敗もします。だから何なのですか。そのような時、そのような場面でどうするかが真の値打ちだと思うのです。そのような時こそチャンスであり、なおも誠実に応答しようとする人を私は尊敬し、答えられる人以上の評価をします。

## 言葉遣いと内容

面接である限り、丁寧な口調や言葉遣いに十分な配慮が必要でしょう。しかし、本当に大切なのは「どのように言うか」ではなく、「何を言うか」なのです。美辞麗句を並べることができなくても、たとえ稚拙(ちせつ)な表現力であっても、「一生懸命に誠実に自分の熱意を語ること」こそ面接の命だと思うのです。思い入れのない言葉など、たとえ百万言(ひゃくまんげん)を費やしてもどれほどの値打ちがあるのでしょうか。小論文も面接もそれなりのテクニックはありますが、それよりも「一生懸命に伝えるべきメッセージこそが全てだ」と言い切っても決して過言ではありません。そして、相手に対してそのようなメッセージを持っている人は、一生懸命に生きているのだと思います。いいですか、若い人に求められるのは経験でも技術でもありません。情熱と活力が全てです。そのことを外した小論文や面接の応答には値打ちがないということは押さえておいてください。面接は「第一印象と熱意(動機・意欲)」が勝負の80%だと思っておいて間違いありません。

### 言葉遣い

1) 相手の学校や会社を言うときは「貴学(きがく)、貴校(きこう)、御校(おんこう)」や「貴社(きしゃ)、御社(おんしゃ)」と呼ぶ。

例文：御社は精密機器の分野で世界的に活躍されており…

2) 自分のことを指すときは、男子でも「私(わたくし、わたし)」を用い、決して「僕」などとは言わないように。体育系の学生は「自分」という1人称を用いるが、社会人となろうとするのだから好ましくない。また、身内を指すとき「お父さん、お母さん、お爺ちゃん、おばあちゃん」はダメ。それぞれ、「父、母、祖父、祖母」と言うべきです。学生言葉は×ですよ。

### 内容

ポイントは「明確さ」と「具体性」

1) 自己PRに謙遜は禁物。

一人で一方的に喋り過ぎるのはいけませんが、あまりにも遠慮したり、控えめだとそれを「慎み深い」という高評価に解釈してくれるような採用担当者はいません。相手は「積極性」や「行動力」のある人物を求めているのですから、「消極的」だと感じさせない話し方が必要です。

ア) 曖昧表現を避けよう

答える時に「どちらかと言えば～」と言うくらいなら、きっぱりと「～です」と言うべきです。断定を避けて言いたいのは分かりますが、優柔不断で判断力が弱そうに聞こえてしまっては何にもなりません。

イ) 突っ込み対策も十分に

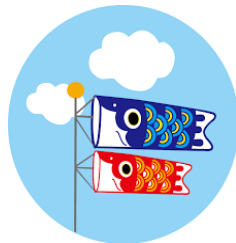
自分を売り込むわけですから、少々の誇張はあってもいいでしょうが、あまりにも自慢ぼく言い過ぎると印象が悪く感じます。

受験生にとっていくつかの選択肢がある中で、なぜそこを第1志望にしているのか、そ

れを明確に述べる必要があるのです。他の学校や会社へ行っても通用するような志望動機を言っているようではマイナスです。

### 3. 「5月の予定」

5月	3日(日)	憲法記念日
	4日(月)	みどりの日
	5日(火)	こどもの日
	6日(水)	振替休日
	7日(木)	内科検診⑥⑦
	11日(月)	情報モラル講演会⑥
	12日(火)	尿検査
	13日(水)	生徒総会⑥、学年写真(卒アルバム用)
	18日(月)	中間考査(～21日)
	22日(金)	マーク模試(～23・25日)、



### 4. 「遠足に行ってきました」

4月17日(金)天候にも恵まれ、ユニバーサルスタジオジャパンへ行ってきました。滞在時間は5時間程度でしたが、思い思いのアトラクションに乗り、キャラクターの帽子を被り、カチューシャをつけ、高校生活最後の遠足を楽しみました。

#### 2組 奥野 美穂

新しいクラスに変わり、まだ慣れない状況での行事でした。初めは少し不安もありましたが、バスの中で楽しく会話をする中で、初めて話す人とも打ち解けることができました。大変混んでいて、多くのアトラクションには乗れませんでした。とても良い思い出になりました。このクラスで一生の思い出になるような文化祭や体育祭に取り組んでいきます。

#### 3組 竹見 大翔

遠足が終わって最初に思ったことは、「怪我をするのも悪くないな」です。遠足前はUSJは移動が大変で待ち時間が長いので、足の怪我が心配でした。しかし、入園すると様々なハプニングがあり、友達と爆笑しました。また、足の怪我やヨッシーのおかげで普段話さない人が気を遣ってくれたりして仲良くなれました。79回生の皆さん、最後の1年間をよろしくお願いします。



## 5.「奨学金のご案内」

①丹波篠山市ふるさと創生奨学金（貸与）

募集期間 令和8年5月1日（金）～12月25日（金）

お問い合わせ 丹波篠山市教育委員会事務局 教育総務課 079-552-5709